SEIBIDO MOOK

マンションで
思いどおりの部屋づくり



注目の新しいインテリア
いま、このスタイルがおしゃれ！

マンションを美しくするテクニック10

“狭さ”を“センスのよさ”に変えた
わたしの住みこなしアイデア

インテリアを素敵にする基本

「ここがマンション!?」と思ってしまう
こだわりの住まい、公開！

広く見えるインテリアのつくり方18





成美堂出版

マンハッタンのデザインホテルをめざして
インテリアも家具も美しさを優先し
オープン収納で広がり感を演出



東京都・Kさん　30代

41.72㎡　賃貸　デザイナーズマンション



ハイグレードマンションで非日常的なインテリアを楽しむ

仕事に励みつつプライベートタイムも充実させたいという単身者や若い夫婦向けに、建築家の手による居住性やデザイン性にこだわったおしゃれな賃貸マンションが、最近増えています。

Kさんが選んだこの部屋も、玄関をはじめキッチンなどの水まわりに高級感を取り入れ、セキュリティーの面からも居住性の高さが保たれているハイグレードなデザイナーズマンション。

限られたスペースを有効に利用するために廊下という空間をなくした、玄関を入るとすぐに細長いLDKになる西洋的な間取り。ただ、部屋に入るな



モノトーン空間に、深みのある紫や金色などの、どこか和を感じさせる色をさし色にするのが最近のインテリアトレンド。その流行を意識してエレガンスなモダン家具をダイニングに。



リビングは背の低い家具で揃えて空間を広々と使っています。隣室との目隠しにしている縦長のスリムな収納は両サイドから奥を見通せるので、住まい全体がより広く感じられます。



テクニック 2

壁のように見える ドアですっきりと

玄関はガラスの間仕切り壁が光を通す、白一色のスタイリッシュな空間。取っ手のないシンプルなデザインの引き戸は天井まで凹凸がなく、開けた印象も閉じた状態も端正です。

テクニック 1

キッチンも スタイル重視で

白と黒のタイルがモダンなキッチン。家中でいちばん生活感が出やすい場所なので ツール類を出すのは最低限にし、白と黒とメタルを基調にしたモノトーン配色で都会的なイメージに。



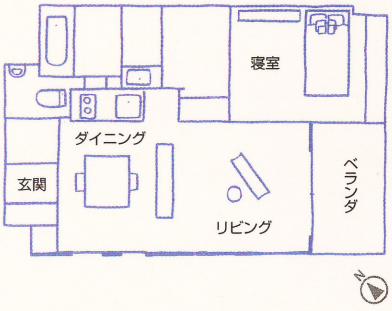
テレビを置くための棚に大型アートを。ステレオやコーヒーメーカーなどの実用品はもちろん、アートもモノトーンのものを選んで部屋全体にクールな統一感をもたせて。

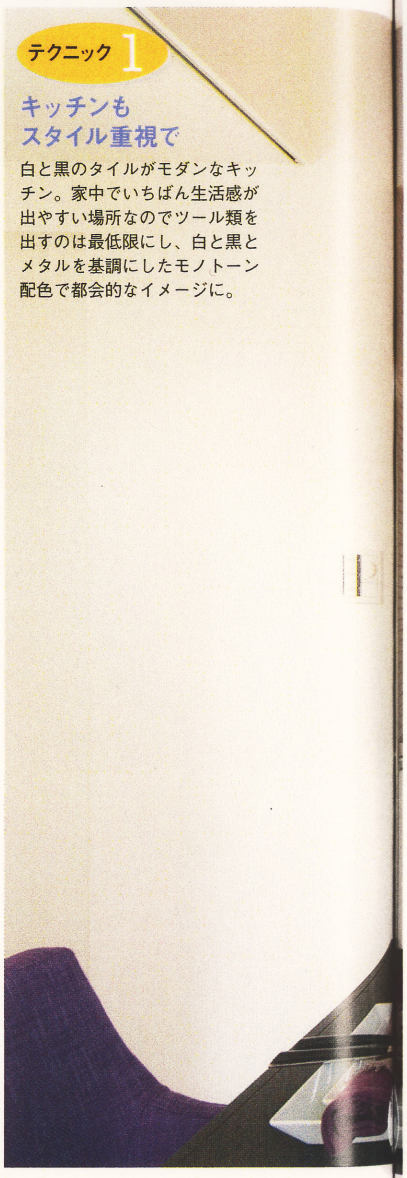


テクニック 3

見え隠れのオープン収納

リビングとダイニングの間に、天井の高さぴったりにオーダーしたオープン収納を設置してふたつのスペースをエリア区分。向こう側が見え隠れするので圧迫感がなく、ディスプレーも楽しめます。





り奥まで丸見えになってしまうのではくつろぎ感に欠けるので、Kさんは間仕切り代わりにオープン棚を部屋の中央に置いて視線をゆるやかにシャットアウト。ラベンダー色のイスや黒いシェーズロングなど、見ているだけでおしゃれな気分になれる家具を集めて、非日常的な空間をつくっています。





テクニック 4

緊張感のある くつろぎを重視

シルエットの美しいシェーズロングがリビングスペースの主役。黒という色のもつ神秘、フォーマルなどのカラーイメージで心地よい緊張感と都会的なムードをつくって。

低い家具で揃えて 空間に広がりとゆとり感を

いくらこだわった家具を揃えても、部屋が狭苦しくなってしまってはマイナスです。リビングにはふかふかの絨毯を敷き、ひとりのくつろぎ用にハイデザインな背の低いシェーズロングを選ぶことで、のんびりくつろげて部屋も広く見えるローリビングに。

寝室も低めの家具で統一して、窮屈さを感じさせないコーディネートを心がけています。低い家具を使ったことであいた壁には絵などを飾る余裕がうまれ、しぜんと気持ちにもゆとりが。オンタイムを忘れて、帰宅後や週末に心からリラックスできる部屋です。協力／コムラエージェンシー。



ふだんは寝室の引き戸は開け放して広々としたワンスペースとして楽しんでいます。ＬＤＫのインテリアと統一感をもたせているので違和感がなく、光と風通しのよい空間に。



テクニック 5

レールレスの戸で軽快に

寝室とＬＤＫの間仕切りは天井まであるシンプルな引き戸。床にレールのない吊り戸タイプなので掃除もしやすく、開けると２部屋がひとつながりになり、格別の開放感があります。

置き床のようなローボードやシンメトリーに飾ったアートなど和を思わせるしつらいは、心落ち着くなごみの空間の演出にぴったり。コンクリートの壁との組み合わせも新鮮です。





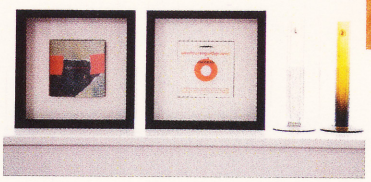
アートフレームも黒を選ぶなどＬＤＫ同様モノトーンに紫をたした色彩がスタイリッシュ。カーテンとピローカバーを紫と相性のよい黄色で揃えて、どことなく和モダンなイメージをつくっています。



テクニック6

キッチンとタイルを揃えて

キッチンと同じ白と黒の細長いタイルを使用した、デザインの統一感が心地よいサニタリー。シンク上にキッチンをのぞけるはめごろし窓があり、光を運んでくれます。









サニタリーと寝室をつなぐ通路を利用して、通り抜けられる広々としたウォークスルークローゼットを設けています。洗顔から身じたくまでの行動をひと続きで行なうことができて効率的。